

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	菅生こども文化センター	評価対象年度	平成21年度
事業者名	・事業者名 菅生こども文化センター運営協議会 ・代表者名 代表 丸山 幸一 ・住所 川崎市宮前区菅生ヶ丘13-2	評価者	青少年育成課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	市民・こども局こども本部子育て施策部青少年育成課

2. 事業実績

利用実績	1 菅生こども文化センター ①年間延べ利用者数 24,328人 ②年間延べ利用団体数 494団体 2 稗原小学校わくわくプラザ ①登録者数 220人 ②年間延べ利用者数 10,729人
収支実績	単位:円 1 収入 指定管理料 26,083,453 2 支出 人件費 22,551,177 管理費 2,039,041 事務経費 691,430 その他経費 804,753 合計 26,086,401 3 差引 -2,948
サービス向上の取組	副館長制の導入、建替えに係る利用者意見集約等を実施した。

3. 評価 (評価段階: 5→1、標準: 3、加点割合: 5→100%、4→80%、3→60%、2→40%、1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	事業推進	順調に事業の推進が図られているか	10	5	10
	事業成果	こども文化センターの利用者数が増えているか。	5	5	5
(評価の理由) 菅生運営協議会という地域と密着した団体として、協議会の意見を直接反映した事業運営を行っていた。また宮前市民館と共催し、中学生が自主企画を行う行事を実施した。その他、地域ボランティアを活用した事業や長年継続して地域に根ざしている幼児クラブ、わんぱくキャンプ及びわかば祭りを継続して実施し、利用者の拡充を図った。こども文化センターの利用者が管理委託時(H17年度)と比較し、30%以上増加した。					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な支出がされているか	5	3	3
		支出に見合う効果が得られているか			
(評価の理由) 会計処理が適切になされるとともに、おおそ計画どおりの支出であり、ほぼ指定管理料内での執行となった。					
サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	4	4
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	5	3	3
	運営協議会の実施	こども文化センター運営協議会が実施されているか	5	3	3
	保護者懇談会の実施	わくわくプラザ保護者懇談会が実施されているか	5	3	3
	学校、行政及び地域等との連携	事業実施に当たり学校、行政及び地域等と連携が図られているか	10	4	8
利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	5	4	4	
	把握したニーズが事業運営へ反映されているか				
(評価の理由) センターだよりとは別に、地域への広報として独自に「ひまわり」を作成し、自治会等を通じ積極的に広報している。地域と密着した団体としてのメリットを生かし、ボランティアが多数参加した事業を実施した。また、利用者ニーズを把握・分析する企画会議を実施し、事業に反映していたことや、居場所として利用する中学生からの意見を反映し、市民館と連携した中学生が自ら企画から行う事業を実施するなど把握したニーズの反映に努めていた。さらに今年度は建替工事に係る設計が進む中で、利用者、近隣住民等からの意見集約を行った。					

組織管理体制制	適正な人員配置	<p>こども文化センターにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか</p> <p>わくわくプラザにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか</p> <p>事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか</p>	10	4	8
	職員の研修体制	<p>予定していた研修が実施されているか</p> <p>職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか</p>	5	4	4
	個人情報等の取扱	<p>個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか</p> <p>(評価の理由) 主として館長を補佐する副館長や通常業務に加え職員の指導などを実施する勤務4年以上のサポーター(EXサポーター)を配置する等人員配置を工夫していた。また、計画を上回る充実した研修を実施した。</p>	5	3	3
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	<p>安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか</p>	5	3	3
	利用者の安全確保	<p>利用者の安全確保のため、工夫がされているか</p>	5	3	3
		<p>事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか</p>			
	防犯対策	<p>施設の防犯のための工夫がされているか</p>	5	3	3
		<p>緊急時のマニュアル等が整備されているか</p>			
災害時の対応	<p>避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか</p>	5	3	3	
	<p>災害発生時のマニュアル等が整備されているか</p>				
<p>(評価の理由) 施設の修繕や事故等の対応、防犯対策、消防訓練等は着実に実施できた。</p>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点、標準点:60点

評価ランク:A~E、標準:C、A→90点以上、B→80点以上90点未満、C→60点以上80点未満、D→40点以上60点未満、E→40点未満  
A→特に優れている、B→優れている、C→適正である、D→改善が必要である、E→問題があり適切な措置を講じる必要がある

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

昨年度に引き続き地域と密着した団体としてのメリットを生かし、地域との連携、ボランティアの活用、地域ニーズの把握等、地域に根ざした管理運営を行っていた。また、事業の実施に際し、施設の特徴を十分理解している強みを生かし、祭りやキャンプなど長年続いている行事を継続して実施していた。更に、市民館と連携した中学生が自ら企画から行う事業を実施するなど把握したニーズの反映に努めていたことは評価できる。

主として館長を補佐する副館長の設置や、職員の指導などを実施する勤務4年以上のサポーター(EXサポーター)を配置する等人員配置に工夫が見られた。また、22年度から実施予定の菅生こども文化センター建替えに関し、利用者や地域住民の意見集約、設計に対する積極的な提案等建替え工事に向け尽力した。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

来年度は菅生こども文化センターの建替え工事のため、一年間の休館となるが、引き続き、地域との連携を深め、可能な限り事業の継続性の保持に努めること。